



関中学校だより

第1号 平成28年4月20日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

新たな第一歩 新たな3学期制もスタートします

校長 勝亦章行



関中学校のシンボルである、中庭の榊（ケヤキ）

平成28年度が始まりました。関中学校は、昨年度は開校40周年を迎えて節目の年でした。今年度は、開校41年目として、新たな第一歩を踏み出します。

さて、練馬区では平成19年度から9年間、2学期制でしたが、今年度より「新たな3学期制」をスタートさせます。昔の3学期制に戻るのではなく、「新たな3学期制」とは、どのような3学期でしょう？

新たな3学期制とは・・・

学びの連続性やきめ細かな指導と評価、子供と教師が向き合う時間的ゆとりなどを充実できる2学期制のよさと、長期休業日ごとに学期が区分され、学校生活にリズムをつけやすい3学期制のよさを生かした学期制の事です。(平成27年7月 練馬区教育委員会リーフレットより)

新たな3学期制の学期の割り振り

1学期 4月6日～7月20日

4月6日は、1学期始業式。7月20日は、1学期終業式であり、通知表を渡す

2学期 7月21日～12月22日

9月1日は、2学期始業式。12月22日に、2学期終業式であり、通知表を渡す。

3学期 12月23日～3月24日

1月8日は、3学期始業式。3月24日は、修了式であり、通知表を渡す。

新たな3学期制では、夏休みは2学期に入ります。冬休みは3学期に入ります。長期休業(夏休み、冬休み、春休み)前に、通知表が配布されます。通知表を通して、自分自身の学習と生活の成果と課題を確認することができます。そして、長期休業中の自分自身の取組を考えることができます。通知表から「更に頑張る点は何か」「自分自身の足りない点は何か」をしっかりと自分で見定めて、次の学習活動につなげることができる。3学期制の最大のよさと考えます。

定期考査は、関中学校は年間4回実施します。1学期1回、2学期2回、3学期1回です。2学期制のときと回数は変わりません。

4月・5月 行事予定

日	曜	予定
6	水	着任式・始業式
7	木	第42回入学式 1年保護者会
8	金	学年時間割始 新入生歓迎会 ハートタイム始
11	月	全校朝礼、給食開始、部活動説明会
13	水	職員会議 生徒会各種委員会
14	木	3年内科検診、運動会実行委員会
15	金	3年保護者会、生徒写真撮影、PTA本部会
18	月	2年保護者会
19	火	1年保護者会、2年内科健診、3年全国学力調査
20	水	尿検査、眼科健診、校内研修会
21	木	PTA委員総会
22	金	身体計測、生徒会中央委員会
25	月	生徒会朝礼、避難訓練(地震)、1年心臓健診
26	火	1年内科健診、運動会実行委員会
27	水	耳鼻科健診、職員会議
28	木	離任式
29	金	昭和の日(祭日)
5月		
1	日	開校記念日
2	月	全校朝礼、評価評定保護者説明会、部活動保護者会
3	火	憲法記念日(祭日)
4	水	みどりの日(祭日)
5	木	こどもの日(祭日)
6	金	生徒会委員会、中央委員会、運動会実行委員会
9	月	生徒会朝礼、認証状伝達、衣替え移行期間スタート、
10	火	運動会朝練習始 生徒総会
11	水	区中研一斉部会
12	木	3年歯科健診、PTA総会
13	金	運動会全校練習
18	水	運動会予行
21	土	運動会
23	月	振替休日

教育目標、目指す学校は、以下の通りです。

教育目標 ・心豊かに 体を健やかに ・行動は自主的に 責任を果たす
・考える力を伸ばし 友人と助けあう

目指す 新たなる3学期制を踏まえ、地域・保護者・生徒からより一層信頼される学校を目指す！
学校 そのために、「学びの場」「成長する場」を保証する学校であること

平成28年度では、以下の取り組みを行います。

(1) 生徒のいのち(命)を第一に考えた教育活動を大切にします。

自分のいのち(命)を大切にすることは、友人などの他人のいのち(命)を大切にすることにつながります。それは、人権尊重の精神につながっていくと考えます。

互いに認め合いながら、相手を思いやることができる生徒を育てれば、人権侵害である「いじめ」を防止することになると考えます。

具体的には、道徳の時間の充実、道徳授業地区公開講座の充実を図ります。6月11日の道徳授業地区公開講座では、「いのち(命)の大切さ」をテーマに実施します。また、学校行事(関中四大大行事:運動会・合唱コンクール・マラソン大会・学習発表会)の取り組み過程での生徒間での助け合い、励まし合う活動を大切にします。

(2) 授業時数の確保を図ります。

- ・新たなる3学期制での授業時数を確保するため、四大大行事の一つである「航空公園で実施していたマラソン大会」を中止し、「校内マラソン大会」とします。
- ・学習発表会(3月11日、土曜日に実施)の月曜日の代休は、とりません。
- ・授業時数を確保しながらも、7月と12月(3年生は11月も)に全学年で、三者面談を実施します。生活指導面、学習指導面で大変重要だと考えるからです。

(2) 関中学校SNSルールを制定します。

東京都教育委員会、練馬区教育委員会でもSNSルールを設定しています。関中学校でも、生徒会活動の一環として、「関中学校SNSルール」を7月までに決めます。各家庭でも、スマホや携帯電話等の使用について話し合ってください。なお、スマホや携帯電話やゲーム機等の関中学校への持ち込みは、認めていません。

(3) 「読書活動」を充実させます。読書活動を関中学校の教育活動の大きな柱とします。

今年度も学校図書館支援員の配置を受けました。学校図書館担当教師、学校図書館支援員、生徒会図書委員会、PTA図書ボランティア、文化図書ボランティア部が連携して、読書活動を充実させていきます。

学校図書館利用生徒数15,000人、貸し出し冊数3,000冊を目指します。ハートタイム(朝読書)の年間を通して実施します。全校で4,000冊以上の読破を目指します。数値目標より大切なのは、生徒が読書が好きになることです。読書は、学習の基礎であり、豊かな心を育てます。

(4) 確かな学力の定着を図ります。

今年度も数学の少人数授業、英語の区学力支援講師の配置を受けました。数学は、2年生と3年生で習熟度別の少人数授業を行います。教員の授業力を高め、生徒の確かな学力の定着を図ります。英語のALTの来校日数が、昨年度より2倍となりました。ALTを有効活用していきます。

(9) 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての取り組みの実施

東京都教育委員会では、都内小中学校で、来年度より「オリンピック・パラリンピックに向けての取り組み」を実施していきます。関中学校でも、各教科、総合的な学習の時間を活用して4年間かけて実施していきます。平成28年度は、その初年度になります。

(10) プールの全面改修、東校舎のエアコン改修を行います。

今年度、プールの全面改修と東校舎のエアコン改修を行います。エアコン改修は、夏休み中です。プール改修は、プール使用が終わった秋からの工事になります。環境整備が図られます。

(11) 関中学校の「あ・い・う」4月11日の全校朝礼で、関中の「あ・い・う」について生徒に話をしました。

「あ」・・・あいさつを大切にしよう。あいさつができる関中生になろう。

「い」・・・一所懸命に勉強しよう。みんなで勉強しよう。教え合おう。

「う」・・・美しい環境を維持しよう。しっかり掃除をしよう。環境は人をつくる。

(12) 小中一貫教育実践校として、石神井台小学校、関町北小学校と連携をしていきます。

ハートタイム（朝読書）を年間を通して実施

関中学校では、「朝読書」を「ハートタイム」と言っています。年間を通して実施します。すでに4月8日より、午前8時25分～35分（10分間）各教室で行っています。

ハートタイム（朝読書）の原則

自分の好きな本を、全校一斉に10分間、読書をする。

- ・マンガ、雑誌、教科書は、認めていません。本は自分で用意します。
- ・全校朝礼、生徒朝礼、定期テスト当日、運動会や合唱コンクールの朝練習があるときは、実施しません。

ハートタイム（朝読書）のねらい

- （1）読書活動により、落ち着いた時間を過ごすことで、生徒の心の安定を図り、心（ハート）を育てる。
- （2）全ての教科で身に付けさせたい「言語活動の充実」につなげ、思考力・判断力・表現力を育てる。
- （3）読書に親しませ、自ら進んで本を読む生徒を育てる。



朝読書をする新1年生

以上の3つをねらいとしていますが、さらに読書を通して「読解力が身に付く」「新たな知識が得られる」「自らの生き方や在り方を考える」ことにもつながると考えています。

朝の10分間ですが、たかが10分間、されど10分間です。年間を通せば30時間ほどになります。一度に30時間読書をするのができませんが、毎日10分間読書することは可能です。

関中学校では、学校図書館支援員（関口聡子さん）が配置されています。また、PTAの図書ボランティアの協力で学校図書館がよく整備され開館時間を長くすることができます。生徒も読書だけでなく自習室としても活用しています。生徒会図書委員会も頑張っています。そして、部活動の一つとして「文化図書ボランティア部」があります。ハートタイムの年間実施とともに、読書活動の充実を図っています。学校公開週間などで学校に来

校した際には、学校図書館をご覧ください。最後に、読書についてこんな言葉があるので、紹介します。

「読むことは、考えることであり、知識は忘れたところに知恵となる。」 松原治 氏

職員紹介（主任、学級担任、副担任、事務、用務、栄養士、非常勤講師、学校医等）

校長：勝亦 章行		副校長：黒田 一三	
学年主任 第1学年：鈴木 真理	教務主任：柳 孝義	保健給食主任：松元 佑夏	
第2学年：林 麻弥	生活指導主任：加藤 修一	研究研修主任：南部 雅文	
第3学年：小竹 啓子	進路指導主任：木積 一博		
副学年主任 第1学年：長尾 多加史	第2学年：加藤 修一	第3学年：對馬 亮一	
学級	1 学年	2 学年	3 学年
A組	平出理恵子（社）	山本 恵（家）	木積 一博（社）
B組	坂下 博之（数）	石井 武秀（英）	片山 亮志（数）
C組	中村 健太郎（理）	深井 裕子（国）	天谷 優里（理）
D組	堀 朗子（国）	南部 雅文（理）	塹江 賢一（保体）
E組	林 花菜子（英）		對馬 亮一（技）
F組	柳 孝義（数）		
副担任	鈴木 真理（保体）	BD 林 麻弥（音）	AB 小竹 啓子（英）
	長尾 多加史（美）	AC 加藤 修一（社）	C 佐藤 康尚（数）
	松元 佑夏（養護）		DE 佐野 文美（国）
事務	淵田 昌弘	横山 聡子	養護教諭 松元 佑夏
栄養士	渡辺 春江	用務（武翔総合管理）	風間 裕・川上 由美・栗原真由美
学力支援講師	久保田 恵美子（英語）	学校図書館支援員	関口 暁子
スクールカウンセラー	杉内 洋子[月曜]	心のふれあい相談員	佐々木 伸子[金曜]
学校生活臨時支援員	新井 君代	金子 賢	鳥山 咲希
非常勤講師	田邊正一（社会）	吉田尚子（数学）	長谷川薫子（英語）
	熱海守応（保健体育）	三浦 唯（保健体育）	吉田 譲（理）
施設管理員	香川 正敏	鈴木 志知郎	大木 利治 高橋 稔
内科	白戸 千昭（関町北 4-14-19）	歯科	池田 頼宣（関町北 4-2-12）
眼科	関 明（上石神井 1-42-7-101）	耳鼻科	大竹 英夫（関町北 2-26-18）
薬剤師	牟田 ヒロ子（大泉南 2-1-20）		

第42回 入学式（4月7日 木曜日）



体育館での入学式の様子

第42回入学式が平成28年4月7日（木）午前9時30分より、本校体育館で挙行されました。春爛漫の佳き日に、男子106人、女子83人、計189人（6学級）の新入生を迎えました。

176人以上になったので、「中1加配」の教師がつかれました。本来であれば、文部科学省の基準では、40人で1学級です。しかし、東京都は「中1加配」を使って、中学校1年生に限り35人学級で行うことができます。

そこで、今年度は5学級ではなく、6学級になりました。よって、1学級31～32人の学級となりました。

学習効果が上がるとともに、生徒一人一人に目を向けることができます。この「中1加配」は、中学1年生だけの適用になります。

新入生歓迎会（4月8日 金曜日）



アーチをくぐり新入生の入場



ウインドアンサンブル部演奏



上級生からの歓迎の言葉と花鉢の贈呈



生徒会活動の説明（役員より）



生徒会役員からの新1年生の先生方へのインタビュー



生徒会主催の新入生歓迎会が4月8日に開催されました。第1部では、ウインドアンサンブル部の演奏・上級生から温かい歓迎の言葉と花鉢の贈呈・全校で関中校歌斉唱・新入生からのお礼の言葉がありました。第2部では、生徒会役員や旧生徒会各種委員長から生徒会活動についての説明があり、最後に恒例の「くす玉割り」が行われました。（左写真）

部活動紹介（4月11日 月曜日）

平成28年度の部活動紹介が、4月11日（月）本校体育館で開催されました。今年度開設される部活動は、運動部11部、文化部10部、合わせて21部です。今年度から、ダンス部が新設されました。

「部活動」は、小学校にある「クラブ活動」とは異なります。教育課程外の活動であり、必ず部活動に入部しなければならないものではありません。入部するかは、生徒本人が決めることになります。保護者の同意は必要になります。

さて、部活動が成立するためには、「部活動顧問がいること。（必ず教職員）」 「部活動に入部する生徒がいること。」 「活動する施設があること。」そして、部活動顧問会（全教員）の承認が必要になります。

部活動は、教育課程外の活動ではありますが、価値ある教育活動と考えています。校長としては、関中学校の教員に、生徒のために何か一つ以上部活動の顧問になるよう求めています。関中学校の教員は、何かしらの顧問になっています。長期休業中を除き、部活動は放課後の活動です。部によっては、土曜日・日曜日にも行う部活動もあります。保護者のご理解とご協力をお願いします。

運 動 部		文 化 部	
サッカー部（男子）	ソフトテニス部（男女）	ウインドアンサンブル部	囲碁・将棋部
男子硬式テニス部	女子硬式テニス部	華道部	書道部
男子バスケットボール部	水泳部（男女）	家庭科部	美術部
女子バスケットボール部	剣道部（男女）	科学部	ギター部
女子バレーボール部		文化図書ボランティア部	
陸上部（男女）* 1、2年生の募集はありません。		演劇部 * 1、2年生の募集はありません。	
新設：ダンス部			

《 部活動のきまり（抜粋） 》

- (1) 活動時間 午後6時30分まで
朝練習は、午前7時～午前8時05分まで
- (2) 学校行事、生徒会活動、学級活動（清掃活動なども含む）がある場合は、部活動よりもそれらを優先させて取り組む。
- (3) 活動のルールを守り、顧問の指示に従うこと。
- (4) 定期考査一週間前は、原則として活動を停止とする。



部活動担当の先生からの説明を聞く1年生



書道部



家庭科部



ギター部



ウインドアンサンブル部



サッカー部



ソフトテニス部



女子バレーボール部

練馬区における自然災害時の対応について

練馬区教育委員会では、自然災害が発生したときの対応として、以下のことを定めています。

1 地震発生時の保護者引き渡しの原則

学校を含む地域の震度「震度5弱以上」

- ・保護者が引き取りに来るまで、生徒を学校に待機させる。
- ・時間がかかっても、保護者が引き取りに来るまでは、生徒を学校で保護しておく。

学校を含む地域の震度「震度4以下」

- ・原則として、引き渡しは行わず、下校させる。
- ・交通機関に混乱が生じ、保護者が帰宅困難になることが予想される場合、事前に保護者からの届けがある生徒については、学校で待機させ、保護者の引き取りを待つ。

生徒が家庭で生活している際に、震度5弱以上の地震が発生した場合については、避難拠点要員が電話の使用や施設の被害状況を確認し、避難拠点を開設する。授業の開始時期については、学校や地域の様々な状況を踏まえ、決定する。

2 気象警報発表時における臨時休業等の対応について

臨時休業となる場合

- ・当日午前7時の時点で、気象庁から「練馬区」について「特別警報（大雨・強風・大雪・暴風雪等）」または、「暴風警報」「方風雪警報」が発表されている場合は、臨時休業となる。
- ・河川の洪水や浸水害が心配される地域は、「大雨警報」や「洪水警報」の発表により、各学校の判断で、臨時休業とすることができる。その際、保護者に学校の対応を事前に通知する。

練馬区では「震度5弱以上」で、区立小・中学校が、「避難拠点」を開設します。

(1) 震度5弱以上で、全ての教育活動が中止され、避難拠点が開設されます。

- ・夜間や休日の場合は、練馬区避難拠点要員が、避難拠点を開設します。
- ・平日で授業をやっている場合は、教職員が避難拠点を開設し、その後、区避難拠点要員と協力して避難拠点を運営していきます。
- ・「避難拠点」とは、「避難所」と「防災拠点」を合わせた言葉です。

(2) 関中学校では、備蓄倉庫に、避難備品や消耗品など、700人分が準備されています。

(3) 関中学校は、給水拠点を担っています。

(4) 避難拠点開設は、練馬区拠点要員が中心となって運営され、その後、町会などの地域住民の協力を得て「避難拠点運営連絡会」が運営していきます。避難拠点運営連絡会長は、関町北四・五丁目町会長の鳥羽さんです。

練馬区学校連絡メール（すぐメール）の登録をよろしくお願いします。

練馬区では、区立小学校・中学校に「練馬区学校連絡メール（通称：すぐメール）」を使用できるようにしてあります。

昨年度登録された旧1年生、旧2年生、旧3年生の保護者の方の登録は、平成28年3月末で、オールリセットになっています。そこで、新1年生も含め、新2年生及び新3年生の保護者の皆様に、今年度、保護者自身で「登録」をする必要があります。テストメールを4月27日（水）に送ります。

学校から「すぐメール」で送るものとして・・・

不審者情報

学校行事の開催の有無等の連絡（運動会、マラソン大会等）

非常時の連絡（台風接近による臨時休校、授業開始時間を遅らせる連絡、大災害時の緊急連絡や生徒引き取りの連絡等）

様々な重要な連絡を「すぐメール」で行います。是非、登録をされていない方は、登録をお願いします。すでに、「すぐメール」の登録方法プリントは、4月8日に生徒を通じて配布しています。

再度、登録方法の最初の手順について連絡します。（問い合わせ先：黒田副校長 03-3929-0048）

登録方法（最初の手順）

空メール（メールの件名や本文に何も入力しないメール）を送ると、送信元のメールアドレスが仮登録の状態になり、本登録サイトのURLが折り返しメールで届きます。手順に沿ってQRコードで空メールアドレスを取得するか、空メールアドレスを直接入力し、空メールを送ってください。



QRコード

t-nerima-school@sg-m.jp

上記のアドレス入力して空メールを送る

連続した生徒欠席の場合の対応について

文部科学省は、「児童生徒の安全確保に係わる対応等について」を定め、都教委、区教委を通じて、以下のような具体的な対応を求められています。

生命または身体に重大な被害がおよぶおそれのある児童生徒の安全確保に係わる対応について

- (1) 欠席連絡を有無を問わず、3日間連続で欠席した児童生徒には、学級担任等が家庭へ連絡をとり、本人確認を行う。
- (2) 正当な理由なく休業日を除き引き続き7日間欠席した児童生徒には、家庭に連絡や訪問をして、本人確認を行う。
- (3) 児童生徒の行方不明や家出が発生したり、トラブルに巻き込まれるおそれがある児童生徒の情報を学校が把握した際には、速やかに区教育委員会に連絡する。

欠席が連続した場合は、学校より連絡をさせていただくことがあります。
ご理解の上、よろしくをお願いします。

《お願い》

- ・学校を休む場合は、生徒手帳の連絡欄に、保護者が理由を記入、押印して、友人や兄弟、姉妹を通じて学級担任に届けて下さい。
- ・やむを得ない場合は、午前8時～午前8時15分までの間に、保護者が学校に電話をして下さい。

(学校電話：03 - 3929 - 0048)

何か相談したいことがありましたら、「スクールカウンセラー」や
「心のふれあい相談員」を活用して下さい。

関中学校では、原則月曜日に、杉内洋子スクールカウンセラーが、原則金曜日に、佐々木伸子心のふれあい相談員が来校し、生徒、保護者の方の相談に対応します。

相談時間：午前9時30分～午後5時（最終面接開始時間は、午後4時30分です）

生徒の利用時間は、原則として昼休みと放課後です。生徒が相談したい場合は、「直接相談室に来る」「担任の先生や副校長先生に申し込む」です。
保護者の方も生徒と同様ですが、予約をしていただくとお待たせしません。

相談室直通電話は、「090-5508-8283」です。
不在の場合は、学校の代表電話「03-3929-0048」へ副校長まで。

1年生については、杉内洋子スクールカウンセラーとの全員面接を行います。

全員面接を行う目的は、スクールカウンセラーと生徒とのつながりを作り、生徒がスクールカウンセラーへ相談しやすい環境を整えることにより、いじめ問題をはじめとする問題行動の未然防止及び早期対応を図るためです。

関中学校のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-tky.ed.jp/>

ホームページでは、「学校だより」も掲載します。「学校だより」は、生徒を通して各保護者に配布していますが、白黒印刷です。しかし、ホームページでは、写真をカラーで見ることができます。(ただし、セキュリティ上、画質はかなり下げています)

「学校だより」は、原則月1回程度、発行する予定です。しかし、ホームページのブログでは、「できごと」「お知らせ」を、できる限り頻度を上げて掲載していく予定です。

また、「平成27年度 学校評価のまとめ」「平成28年度 学校経営計画」「平成28年度 いじめ防止基本方針」等を見ることができます。さらに、「登校届(インフルエンザなどの学校感染症にかかってしまったとき、完治して登校するとき必要)」をダウンロードすることができます。

ご活用下さい。